

Doubutsu no Mori (Animal Forest)

Nintendo®



どうぶつ
森

TM

<http://www.emulation64.fr>

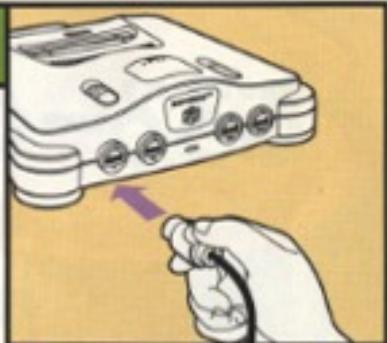
取扱説明書

Emulation64.fr

NINTENDO 64

コントローラコネクタへの接続

このゲームでは、コントローラを本体前面のコントローラコネクタ1に接続して使用します。それ以外のコネクタに接続しても操作することはできません。誤って接続した場合には、いったん本体の電源を切ってからコネクタ1に接続し直してください。



*このゲームは1人用です。複数のプレイヤーが同時に遊ぶことはできません。

コントローラの握りかた

このゲームでは、右の図のようなコントローラの握りかた(ライトポジション)をおすすめします。この握りかたならば、左手親指で3Dスティックを自由に操作することができるので、主な操作が3Dスティックに集中しているこのゲームを快適にプレイすることができます。



もくじ



ふろろーぐ	4
「どうぶつの森」とは?	5
ゲームの始めかた	6
文字を入力するときの操作	7
フィールドでの操作	8
フィールドにはワクワクがいっぱい!	9
持ち物の画面の操作	10
服を着替えよう!	11
道具を持ってみよう!	11
家の中での操作	12
手紙を送ってみよう!	13
郵便局について	14
たぬきちのお店について	15
その他の建物について	16
ハニワくんとセーブについて	18
お手伝いしよう!	19
よその村へおでかけしよう!	20
こんな遊びかたはどう?	22

ぶるるーぐ



やあ、ついに
ひとりで暮らす決心を
したんだね。いいもんだよ、
あーしろこーしろと指図する人もいないし、
ひとりで自由気ままに暮らすのは素晴らしいよ。

・・・だけど、ひとりで暮らすとなると
さみしいときもあるんだよなあ。
そんなとき、すぐそばに仲のいい友だちが
いてくれるとぜんぜん違うんだけどね。
やっぱり友だちって大切だよなあ。

もうそろそろ汽車に乗って出発するかい?
それじゃあ、またな…



「どうぶつの森」とは？

「どうぶつの森」は、プレイヤーであるあなたが、現実の世界とは違う架空の世界で^{まるままに}暮らすことができるゲームです。あなたはカセットの中だけにある1つの村に住んで、ご近所の住人（動物たち）とお話をしたり、お手伝いをしたり、手紙を書いたり、好きなことができるのです。また、カセットの中には現実と同じように時間が流れています。朝・昼・晩と時間が流れ、晴れの日もあれば雨の日もあって、四季に応じて木々の色や背景も移り変わります。あなたがゲームをしていないときでも、村の誰かがあなたに手紙を書いていたり、いつの間にか引っ越してしまったりするかもしれませんよ。



*1つの村には4人までのキャラクター（=プレイヤー）が住むことができます。

とも むら 友だちの村へ「おでかけ」しよう！

あなたのカセットの中の村と、友だちが持っている「どうぶつの森」のカセットの村とでは、土地の形も住んでいる動物もかなり違っているはずです。実は、1つ1つのカセットの中の村は、それそれ別の村なのです。あなたのデータをコントローラパックに保存すれば、友だちの村に遊びに行くことができます。友だちの村では、会ったことのなかった動物たちと知り合えたり、めずらしいアイテムが手に入ったりもするでしょう。また、あなたの村の住人が友だちの村に引っ越していったり、その逆のケースだってあるはずです。たくさんの村へ遊びに行き、いろんな出来事を体験していきましょう（カセットのラベルには名前を書いておきましょう）。



*ある程度ゲームを進め
てからでないと、おで
かけはできません。

*おでかけのしかたについて、詳しくはP20をご覧ください。

「どうぶつの森」は、それぞれのプレイヤーがカセットの中の村で自由に行動することができるゲームです。この取扱説明書に書かれている以外にもさまざまな出来事が起こるはずです。自分なりの楽しみかたをどんどん見つけていってください。

はじ ゲームの始めかた

カセットをNINTENDO 64本体に正しくセットし、電源スイッチを入れてください(このとき3Dスティックには触らないでください)。タイトル画面が表示されます。■ボタンを押すとオープニングが始まります。

はじ 初めて遊ぶとき

現れた動物たちの話を聞きながら、3DスティックとAボタンで選択肢を選んだり、文字を入力してください(文字入力についてはP7をご覧ください)。ここで、現在の時間やプレイヤーであるあなたの名前と性別、村の名前が決まります。最後にあなたが汽車を降りると、自由に操作できるようになります。

また、オープニングが始まっている最初の選択肢で「そのまえに」を選ぶと、音の設定をすることができます。



タイトル画面



オープニング

つづ 続きを遊ぶとき

再開後の最初の選択肢で「はい！」を選んだ後、プレイするキャラクターを選んでください。ここで「はじめて」を選ぶと、プレイヤーが操作できるキャラクターを追加できます。

1つのカセットにつき、最大4人まで住むことができます(ファイルが4つ持てます)。また、最初の選択肢で「そのまえに…」を選ぶと、いろいろな設定を変更することができます。

あとのせってい

使用するケーブルとテレビに合わせて「ステレオ」か「モノラル」を選んでください。「ヘッドホン」では、ヘッドホンを使うとき、より自然なサウンドが楽しめます。また、会話のときの動物たちの声もここで選ぶことができます。



おうちをとりこわす！

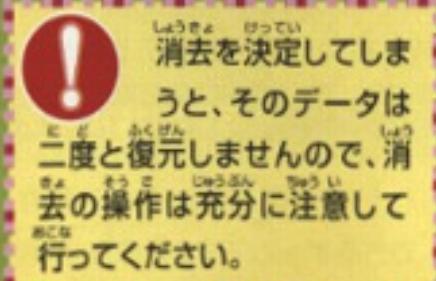
プレイヤーが操作するキャラクターのデータを消去します。

むらをつくりなおす！

カセットの中のデータ(村や住人たちなどすべて)を消去して、初期状態に戻します。

ときをあわせる！

カセットの中の時間を変更します。



もじ 文字を入力するときの操作

オープニングで名前を決めるときや手紙を書くときなど、画面に文字パレットが現れて文字入力画面になります。



もじ 文字を入力してみよう！

ひらがな、カタカナの入力

まず3Dスティックで入力したい文字の50音での頭文字を選び、①ボタンで決定します。するとその行の文字に表示が変わるので、入力したい文字を選んで①ボタンを押してください。3Dスティックを下に倒すと、表示している行を変更できます。



もんじ 音引きなどの入力

音引き（“ー”や“～”）はや行、句読点（“、”や“。”）と“ん”はわ行の中に入ります。文字の種類を「きごう」にしても入力できます。

もじ へんかん 文字を変換する

「か」を「が」にしたり、「つ」を「っ」にするときは、②ボタンを押します。

もじ しょあい へんこう 文字の種類を変更する

カタカナを入力するときは、文字を選ぶ前に③ボタンを押して、文字の種類を「カタカナ」にしてください。記号やアルファベット、数字などの場合も同様です。



もじ しれうせい 文字の修正

文章を入力した後で、一部を直したいときは、Cボタンユニットで直したい場所にカーソルを移動させてください。それから文字を再入力すれば、文章の途中でも文字の追加や消去ができます。

もじ きごう 記号などの入力

記号、アルファベット、数字の場合は、3Dスティックで選んで①ボタンを押せば入力されます。「きごう」にある④SPはスペースを空けたいとき(文末で④ボタンでも可)、⑤は次の行へ進むとき(文末で⑤ボタンでも可)に使います。

フィールドでの操作

※操作方法については、付属の操作一覧表も合わせてご覧ください。



歩く

3Dスティックを倒す量によって、歩くスピードが変わります。
そっと歩くときは、3Dスティックをちょっとだけ倒してください。



Z + 歩く : 走る

Zボタンを押しながら3Dスティックをいっぱいまで倒すと、走ることができます。



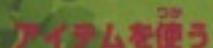
住人たちと話をしたり、玄関を開けたり、看板などを見たり、自分の近くにあるものに対して何かアクションを起こします。また、何かアイテムを持っているときに押すとそのアイテムが使えます。



話したい相手に向かってAボタンを押してください。



玄関の前でAボタンを押すと、ドアを開けて中に入ります。



スコップやつりざおなどを、手に持っているアイテムを使います。



あちこちに立っている看板の内容を読んだり、家の表札を見ることができます。



フィールドで何もせずに立ち止まっていると、現在の時間が表示されます。

ここで紹介するアクションは代表的なものです。
その他いろいろなアクションが楽しめます。



木になっているくだものをお落とすことができます。



B**: アイテムを拾う**

自分の足元に落ちているアイテムを拾うことができます。持てる
数が多いときは拾うのをあきらめるか、代わりに別のアイテ
ムを置いてください。また、草を抜くこともできます。

**R****: マップを見る**

今いる村の全体図を見ることができます。3Dスティックを使って
カーソルを動かせば、その場所に建っている家や住人の名前が詳
しくわかります。



* その村でマップを手に入れないと、このボタンは使えません。

**村には住所があります**

マップを見るとわかりますが、村
には○丁目○番地という住所が
あります。フィールドを歩いて
いるときに画面が切り替わるこ
とがありますが、それは違う住
所の区域に入ったことを表しま
す。

**フィールドにはワクワクがいっぱい！**

フィールドを歩いていると、毎日いろいろな発見があるでしょう。新しい動物と出会ったり、
地面に変な印があったり、空になにか浮かんでいたり…。

ここでは、いくつかの例を紹介します。

★地面が光ってる!?

中に何かあるのかも。掘った
後、何か埋めてみようかな？

**★空に風船が…**

下にはプレゼントが付いてい
ます。どうやって取るの？

**★だれか倒れてる!**

浜でグッタリしている動物を
発見！ 早く起こさなきゃ！



も めん そ う さ 持ちもの画面の操作

① ボタンで持ちものの画面を呼び出すと、そのときに持っている持ちものが確認できます。アイテムは最高15個(身につけているものは除く)、手紙は最高10通まで持てます。3DスティックかCボタンユニットでカーソルを動かし、使いたいアイテムや手紙に合わせて①ボタンを押すと、そこでできることがサブメニューに表示されます。もう一度②ボタンを押すか③ボタンで元の画面に戻ります。

そのときの姿

住んでいる村と名前

持っている金額

持っているアイテム

カーソル

画面切り替え

持っている手紙

サブメニューについて

サブメニューでは、アイテムを使ったり移動させることができます。サブメニューの項目はアイテムやそのときいる場所などによって変わりますが、ここでは代表的なものを説明します。

つかむ

そのアイテムをつかんで、持ちものの画面の中で移動させます。これで、アイテムを整理したり入れ替えたりできます。また、アイテムを手に持つたり、手紙にプレゼントを入れるときなどにも使います。

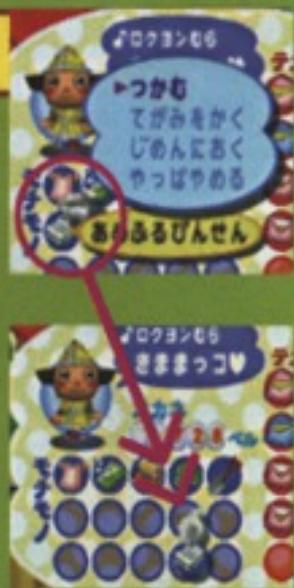
* ②ボタンを押すと、サブメニューを出さずにつかめます。

じめんにおく

そのアイテムを足元に置きます。置いたアイテムはずっとそこに残りますが、時々なくなってしまうこともあります。落とし物として交番に届けられることもあるようです。

捨てる

手紙を消去できます。実行してしまうと、その手紙は消えてしまいますので注意してください。



ふく き が 服を着替えよう！

持ち物の画面では、着ている服を着替えることもできます。「モチモノ」の中から着てみたい服を選び、つかんでください。それを3Dスティックで左上の自分がいるところまで持っていく、**A** ボタンを押せば完了です。着ている服が変わりましたね？ その代わり、それまで着ていた服は「モチモノ」の中に入ります。



どうぐ も 道具を持ってみよう！

着替えと同じ要領で、持ち物の画面でスコップやつりざおなどの道具を持つことができます。道具を何も持たない状態に戻すときは、持ち物の画面でカーソルを自分に合わせ、**A** ボタンで道具をつかみ、「モチモノ」の中に戻してください。

★スコップ

地面を掘ることができます。穴を元に戻したり、アイテムを埋めることもできます。



★つりざお

川などで魚を釣ることができます。釣った魚は、一覧表に登録されます。



★あみ

フィールドで虫を捕まえることができます。捕まえると一覧表に登録されます。



手紙についてきたプレゼントは

サブメニューでプレゼントを選び、「モチモノ」に加えてから開けてください。



アイテムとしてお金をもらったら

「モチモノ」からお金をつかんで「オカネ」のところまで持っていく、**A** のボタンを押すと加算させることができます。



いえ なか そら さ 家の中での操作

基本的な操作はフィールドと同じですが、自分の家の中でしかできないアクションもあります。

家具を置くとき

自分の家には、ゲームの中で手に入る家具を置くことができます。まず、**A**ボタンを押して持ち物の画面を呼び出し、置きたい家具を選んで**A**ボタンを押します。するとメニューが表示されますので、「へやにおく」を選んでください。その家具を飾ることができます。ただし、家の中に家具を置くスペースが充分がないときは置けません。置いてある家具の前で**B**ボタンを押すと家具を片付けることができるので、部屋を整理してから模様替えするのもいいでしょう。家具の中には、**A**ボタンを押したり3Dスティックを倒したりすることで使えるものもあります（テレビを見たり、タンスを開けたり…）。

※「ふくふくろ」は、自分の家の中では開けられません。



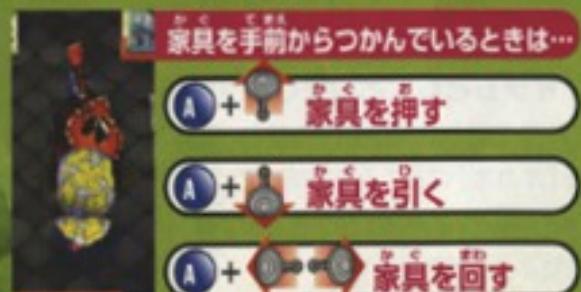
視点を変えるとき

部屋の中では、Cボタンユニットを使って視点（カメラ）の操作ができます。



家具を移動させるとき

家の中に置かれた家具は**A**ボタンを押しながら3Dスティックを倒すことで、動かしたり回らせたりできます。ただし、動かしたい方向に空きスペースがないとできません。



ファミコンで遊ぼう！

ファミコンを手に入れるごとに、部屋の中に飾った後、その前に**A**ボタンを押すとゲームを遊ぶことができます。遊ぶのをやめるときは、**L R**ボタンを押しながら**Z**ボタンを押してください。また、ラジカセなどの音が出る家具は、別に「ミュージック」を入れることで曲を流すことができます。

てがみ　おく 手紙を送ってみよう！

「モチモノ」の中にびんせんがあれば、村の住人たちなどに手紙を書くことができます。

びんせんを選んで、あて名を決める

持ちもの画面で、「モチモノ」の中からびんせんを選び、「てがみをかく」を選んでください。びんせんが画面に表示されたら、だれに送るのかを決めます。



手紙を書く

次に、送る相手へのメッセージを書いてください(文字入力については、P7をご覧ください)。書き終わると持ちもの画面に戻り、びんせんのアイコンは青い手紙のアイコンになつて「テガミ」の場所に移動します。



プレゼントを同封する

手紙にアイテムなどを同封したいときは、「モチモノ」で同封したいアイテムをつかみ、手紙の場所まで運んで **A** ボタンを押してください。アイコンが変わり、そのアイテムが手紙に入れます。



手紙を書き直す

一度書いた手紙を書き直すこともできます。あて名を変えるときは、カーソルをあて名に合わせて **B** ボタンを押してください。



郵便局へ持っていく

最後に郵便局へ行き、手紙を預ければ終了です。手紙を受け取った動物が、返事をくれることもありますよ!



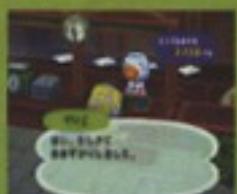
ゆう ひん きょく 郵便局について

郵便局では、手紙を出したり整理したり、自分の家の代金を支払うことができます。
窓口に行って話しかけると表示されるメニューから、項目を選んでください。



てがみだ 手紙を出したい

持ち物の画面の「テガミ」の中から出したい手紙を選ぶと、手紙を渡す
ことができます。窓口の後ろにある棚がいっぱいになると、それ以上続
けて手紙は出せません。少し時間を置いてから、もう一度出しにきてく
ださい。なお、今いる村以外の住人に手紙を出すことはできません。



掘り込みしたい

家の代金を支払うことができます。3Dスティックで振り込む
額を決めて「おわる」を選べば完了です。



じぶん いえ おと
自分の家を大きくしよう！

最初は小さな家ですが、家の代
金を返していくうちに改築する
ことも可能になります。家が大き
くなれば、たくさんの家具が置け
るようになります。



てかみほそん 手紙を保存したい

もらった手紙は、コントローラパックに最大160通まで保存できます(103ページの
空きが必要)。コントローラパックについては、P20も合わせてご覧ください。



ここにカーソルを合わせて①ボタンを押すと、このページにタイトルを付けることができます。

ここで①ボタンを押すとページが切り替わります。
全部で8ページあります。ボタンでも切り替えられます。

アイテムを移動させる場合と同じように、手紙をつかんで移動させてください。

※コントローラパックに移した手紙などは、カセット側には残りません。
コントローラパックからカセットに移した場合にも同じことがいえます。

たぬきちのお店について

たぬきちさんのお店では、買いたいもの他にもいろいろなことができます。買いたいもの以外の用事がある場合は、たぬきちさんに話しかけてください。

買いたいもののしかた

買いたいアイテムの前まで進んで A ボタンを押してください。たぬきちさんが、アイテムの説明と値段を教えてくれます（服や壁紙などは、実際に柄を見せてれます）。買うときは「かっちゃん！」、買わないときは「やめとく」を選んでください。



今日のカブ値は？

持っているカブを売るときの値段を聞きます。カブの値段は毎日上がったり下がったりするので、売りたいときはままず、その日の値段をチェックしてみましょう。

売りたいものがある

自分が持っているアイテムを売って、お金を稼ぐことができます。買ったアイテムは返してもらえないで注意しましょう。



カタログ見せて

自分が入手したことのある、ある種のアイテム類が一覧できます。その中から欲しいものを選んで注文してください。右側のアイコンを選ぶと、アイテムの種類が変えられます。

アイコン



お店の品ぞろえ

たぬきちさんのお店は、日によって品ぞろえが変わります。その日に欲しいアイテムがなくても、次の日に行けば素敵なアイテムが入荷しているかもしれませんよ。



ほか たて もの その他の建物について

かう かん すべての村に必ずある建物や施設を紹介します。

こうばん 交番

その村で見つかった落としものを預かっています。交番が保存できる落としものの数は、最高で20個までです。それ以上落としものがたまると、古い物から順に消えてしまいます。また、おまわりさんから行事予定などの情報を得ることもできます。



おでかけした村では…

別のカセットの中にある村へおでかけしたとき、その交番へ行くと、その村にいる間だけ使える地図がもらえます。おでかけしたときには、まず最初に交番へ行くことをおすすめします。

おやしろ

村の住人のおつかいで品物を預かったのに、持ち主が引っ越ししたりして渡せなくなってしまったアイテムを「ゴメンする」で納めることができます。また、村の環境についてアドバイスを聞くことができます。



引っ越し先がわかれば…

友だちのカセットの村など、アイテムの持ち主の居場所がわかる場合には、その村までおでかけすればアイテムを渡すことができます。



ゴミ捨て場

アイテムや家具などの中でいらなくなったものを回収してくれる場所です。決まった曜日の決まった時間に取りに来ますので、それまでにこの中へアイテムを置いてください。



むら けいじばん 村の掲示板

だれでも書き込むことができる掲示板で、自分の家の近くにあります。書き込める件数は最高15件までで、それ以上書き込むと古いものから順番に消されてしまいます。
また、一度書いたものは消せません。村で行われるイベント情報なども書き込まれますから、こまめにチェックしてみましょう。



または ページを送る



最新のページへ



最初のページへ



A 書き込みをする



B やめる



メロディーの掲示板

村の時報などに使われるメロディーを変えることができます。ゲームに戻るときは、ボタンを押してください。「けってい」で変えたメロディーを決定、「なかつたことにする」で元のメロディーに戻ります。



または
カーソルの
移動



または
音程を上げる



または
音程を下げる



Z メロディーを再生する



R 音符をすべて消す



休符



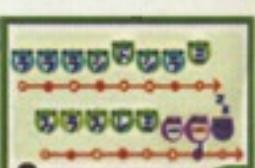
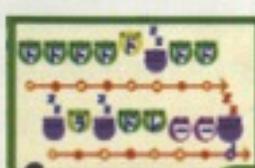
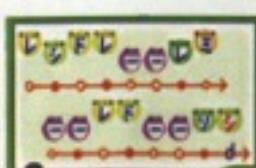
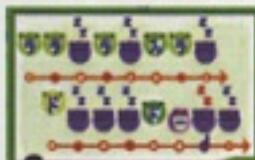
E 音を伸ばす



T ランダムな音を出す



こんな
メロディーは
どう？



ハニワくんとセーブについて

ゲームを終了するときは、必ず自分の家の前にいる「るすばんハニワくん」に話しかけて、ゲームの内容を記録(セーブ)してください。ハニワくんには、ゲームの記録以外にもさまざまな機能があります。

メッセージをなおす

他のプレイヤーが訪れたときの留守番メッセージを変えることができます(文字入力については、P7をご覧ください)。



アイテムをあずける

「モチモノ」にあるアイテムをつかんでハニワくんへ持っていくと、そのアイテムをハニワくんに預けることができます(最大4個まで)。預けたアイテムは、他のプレイヤーが来たときに、見せたり売ったりできます。ハニワくんに預けたアイテムを選んで A ボタンを押すと、そのアイテムをどうしたいかが選べます。



タダであげる

他のプレイヤーにタダであげます。

ねだんをつける

3Dスティックなどで値段を決めて、他のプレイヤーに売ります。

みせるだけ

アイテムを見せるだけにします。他のプレイヤーには渡しません。

ポストについて

家の前にはポストもあって、自分あての手紙はすべてここで届きます。手紙が来ているとマークが点滅して教えてくれます。



きろくしたい

その日にプレイヤーが行った行動を、すべて記録します。

きろくしておわる 記録した後、タイトル画面に戻ります。

きろくしてつづける 記録した後も、ゲームを続けます。

このゲームは、季節や時間、また特別な状況などによって、さまざまなイベントが起こるようになっています。そのため、一度に長い時間遊ぶよりも、日々の変化を楽しみながら、少しずつ遊ぶことをおすすめします。

てつだ お手伝いしよう！

むらのじゅうにん 村の住人たちちは、よくアイテムの貸し借りをしています。しかし、貸したアイテムが返ってこないことなどが、ちょくちょく起きているようです。

そこで、困っている人たちをお手伝いしてみましょう。お手伝いを無事に完了できれば、住人たちからお礼として素敵なものがもらえるはずです。

ここでは、お手伝いの例を紹介します。

てつだ たの お手伝いを頼まる

まず住人たちに話しかけて、困っていないか聞いてみましょう。右の画面ではフェザーさんが「ニコパンさんに貸した手帳をもらってきて欲しい」とお願いしています。お願いをOKして、ニコパンさんに会いに行きましょう。



アイテムを預かる

ニコパンさんの家に行くと、家の前にニコパンさんがいました。手帳のことを聞いてみると、すぐに返してくれました。さっそくフェザーさんのところへ戻ってみましょう。



てつだ かんりょう お手伝い完了、そしてごほうびが！

フェザーさんに話しかけて「おとどけものでーす！」を選ぶと、自動的に持ちものの画面が開いてさっきのアイテムを渡すことができます。フェザーさんは、お手伝いをしたお礼といって服をくれました！ このような例以外にも、お手伝いにはいろいろなパターンがあります。



ほか たの その他の頼まれごと

アイテムを届けるお手伝いの他にも、たとえば家のまわりにお花を植えてほしいとか、特定のくだものが食べたいなど、住人たちはいろいろなことを頼んでくるでしょう。



むら よその村へおでかけしよう！

ある程度ゲームを進めると、自分の村（カセット）でプレイしているキャラクターを、他の人が遊んでいる村（カセット）へ「おでかけ」させることができます。おでかけには、コントローラーパックが必要です。電源を入れる前に、あらかじめコントローラにセットしておいてください。その際、コントローラーパックの取扱説明書もよくお読みください。

自分のカセットでの操作

駅員さんに話しかけよう

おでかけするときは駅へ行って駅員さんに話しかけてください。コントローラーパックに18ページの空きがあれば、データを記録しておでかけすることができます。



コントローラーパックの整理

コントローラーパックに充分な空きがない場合（おでかけは18ページ、手紙の保存には103ページ必要）は、その場でコントローラーパックのデータを整理することができます。データファイル（ノート）の中から消してもいいものを消去して、必要なページ数の空きを作ってください。また、空きがあっても他のプレイヤーによるおでかけ中のデータが入っていると、新たなおでかけはできません（1つのコントローラーパックに保存できるおでかけデータは1人分だけです）。



* ゲームを始める前に○ボタンを押しながら電源を入れても、この操作ができます。

* 「DOUBUTSUNOMORI」のノートが2つあるとき、表示されている数値が18の方が「おでかけ」、103の方が「手紙」のファイルになります。

おでかけ先のカセットでの操作

むら よその村におでかけ！

おでかけ先でカセットで遊ぶ前に、データを記録したコントローラーパックをセットしましょう。それから電源を入れれば、自動的におでかけしたキャラクターで遊ぶことができます。



! コントローラーパックでおでかけするときは、自分の村と行く先の村とで、時間の設定が合っているかどうかご確認ください。たとえば、相手の村が何ヶ月も先の時間設定をしていた場合、持っていたものが腐ってしまったり、後日送られてくるはずのものが届かなかったりする可能性があります。

じゅうにん もが
★住人が違う！

むら
村そのものが違いますから、
とうばん す どうぶつ もが
当然住んでいる動物も違いま
あいじゆつ とも
す。みんなにご挨拶してお友
だちになってはいかが?



その他の違いも探してみましょう。封によっては自分の封と似ているところもあるでしょう。

★アイテムが違う！

たぬきちさんのお店やブレイ
ヤーの家などで、それまで知
らなかったアイテムが手に入
るかもしれません。



★くだものか道う！

見たことのないくだものが取
れるかもしれません。自分の
村で、欲しがっている人はい
ませんでしたか？



おでかけ先のカセット での操作

おでかけを終わる

おでかけを終えて自分の村に帰るときは、駅に戻って駅員さんに話しかけてください。データをコントローラバックに記録することができます。



*おでかけした後、その村から離れるときには必ず汽車に乗ってください。
汽車に乗りらずにコントローラパックを抜いて別の村に行ってしまうと、セーブできなくなることがあります。

自分のカセット での操作

じぶんむらかえ 自分の村に帰る

おでかけから帰ってきたキャラクターのデータが入ったコントローラパックをセットして電源を入れれば、自動的にそのキャラクターで遊ぶことができます（こうしないと、村に帰ったことになりません）。



NINTENDO⁶⁴
コントローラ バック NUS-004



メーカー
希望小売価格 1,000円(税別)

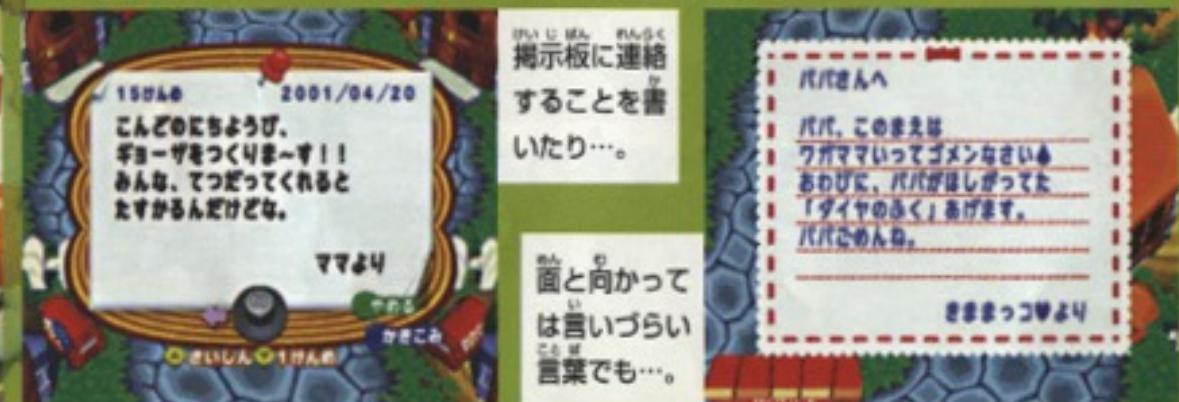
誰もプレイしていないカセットへ
はおでかけできません。その村で
家を買ったキャラクターがハニワ
くんで1回以上セーブしているこ
とが必要です。

あそ こんな遊びかたはどう？

このゲームでは、複数のプレイヤー間でさまざまな交流ができる仕組みをいろいろと用意しています。それを使って、より一層楽しめる遊びかたを探してみましょう。ここでは、遊びかたの例を紹介します。

家族の掲示板

1つの村(カセット)には同時に4人のプレイヤーが住めますから、たとえばあなたがお父さん、お母さん、兄弟の4人家族だった場合、家族それぞれが別のキャラクターとなって住んでみるのはどうでしょう？帰りが遅いお父さんに手紙を出したり、言いにくいことを伝えたり、普段とは少し違うコミュニケーションがとれるかもしれません。



たからさか 宝探し大会

村のどこかに素敵なアイテムを隠しておいて、他のプレイヤーに探してもらうイベントを計画するはどうですか？他のプレイヤーへは、手紙や掲示板で隠し場所のヒントを知らせて、村じゅうを探してもらうのです。家の裏など見えない場所にアイテムを置いたり、さらに詳しいヒントを書いた手紙を出すなど、アイデア次第ですごい冒険につながるかも！？

スコップでアイテムを埋めておいて…。

みんなにヒントを知らせよう。



たからもの
宝物が見つ
かった！